

阿木名小中学校 校歌

(昭和42年3月1日制定)

作詞 簀手 重則

作曲 武田 恵喜秀

1 朝日に映える 伊須湾の
豊かな入江 見おろして
学びの窓に 今日もまた
ひとみ明るく 元気よく
通うわれらだ 阿木名校

2 とどろと寄せる 黒潮の
くだけて花と 散るところ
心と体 鍛えつつ
みんな仲良く 肩組んで
励むわれらだ 阿木名校

3 屍田の山の 空赤く
夕べは燃える あかね雲
あしたの夢を はぐくんで
望み大きく たくましく
生きるわれらだ 阿木名校

The musical score is handwritten and consists of three systems. Each system includes a vocal line (treble clef) and a piano accompaniment (grand staff). The lyrics are written in Japanese characters below the notes. The first system corresponds to the first verse, the second to the second verse, and the third to the third verse. The score is in a common time signature (C) and uses a key signature of one flat (B-flat major or D minor).

【作詞者 簀手 重則】

国語学者
元鹿児島大学教育学部名誉教授
国語に関する諸文献執筆あり
元小学校国語教科書編集委員
県内各学校の校歌の作詞を手がけている。

【作曲者 武田 恵喜秀】

明治40年、大島郡和泊町出身
元鹿児島大学教育学部名誉教授
兄は元和泊町長
鹿児島交響楽団の創設者
県内各学校の校歌の作曲を手がけている。